

弥富市は、すべての高齢者の方が、生涯にわたって健康で安心して暮らせるよう、第6期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、地域包括ケアの実現に向けたまちづくりを目指しています。

本年度は、高齢化の進展に伴い、増加が見込まれる認知症高齢者対策として、引き続き予防教室や「ふれあいサロン」の実施、認知症サポーター養成講座を各地で開催します。

また、認知症初期の支援を包括的・集中的に行う「認知症初期集中支援チーム」を設置し、自立支援のサポートを行います。



「介護予防・日常生活支援総合事業」って何?



高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で暮らすためには、日頃から健康づくりや生きがいづくりなどの介護予防に取り組むことや、ゴミ出しなど、日頃の生活が困難な人を地域で支えることが重要です。

このため弥富市では、平成28年4月より、従来の介護サービスに加え、多様な担い手による新しいサービスの提供が可能となる「介護予防・日常生活支援総合事業」を実施しています。

この総合事業には、要支援1・2の認定を受けた方や、基本チェックリストにより、生活機能の低下が見られた方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上のすべての方が利用できる「一般介護予防事業」があります。

生活支援サービス「ささえあいセンター」Q&A

Q. ささえあいセンターって何?

A. 要支援1・2の認定を受けた方、基本チェックリストによりサービスが必要と認められた方（利用会員）と、生活の援助ができる方（協会員）が助け合う組織です。

Q. 今後の課題、展望は?

A. 課題はコーディネートする人材の育成です。今後は中学校区に拠点を置き、地域の方々と繋ぐきっかけづくりをしたいですね。協会員の方にはご自身の「生きがいづくり」にもなります。地域の方々同士が繋がることで、介護予防だけでなく、防災など地域の絆を強めるお役に立てればと思います。

Q. …広報編集委員

A. …ささえあいセンター事務局

「認知症初期集中支援チーム」とは?

専門医と医療・介護福祉の専門職からなる「認知症初期集中支援チーム」は、認知症の専門知識と豊富なケア経験を持つチームです。ご家族や周囲の方の相談を受けてご家庭を訪問し、早期に専門医療機関の受診・治療に繋げ、適切な医療やケアが受けられるよう支援します。

「認知症ケアパス」をご利用ください。

「認知症ケアパス」とは、認知症の人やその家族が、できる限り住み慣れた弥富市で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の状態に応じた支援や医療、介護サービスのガイドブックです。

今後、高齢化がさらに進展することから、認知症の方をいかに支えていくかが大切です。認知症の方やその家族が安心できるように是非、ご活用ください。



弥富市「認知症ケアパス」ダウンロードページ

※高齢期の生活に関する事であれば、ご本人、ご家族、ご近隣を問わずご相談ください。

弥富市地域包括支援センター ☎65-5521 弥富市介護高齢課 ☎65-1111